

# 施工説明書兼取扱説明書

この度は、ハンスグロエ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。  
この説明書は保証書付きですので、お読みになりました後もすぐ取り出せる場所に  
大切に保管してください。

## アクサーワンシリーズ 埋込式サーモスタットバス・シャワー混合水栓 埋込式止水栓

安全上の注意.....	2
製品別目次.....	6
施工手順.....	13
使い方.....	32
お手入れ.....	34
故障かな?と思ったら.....	35
アフターサービス.....	37
お問合せ先.....	裏表紙






### 工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。  
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。



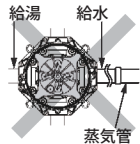

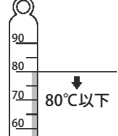



# 安全上の注意

- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書兼取扱説明書は、お客様で保管頂くように依頼してください。



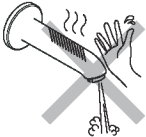


## 記号の説明

 <b>注意!</b>	<b>危険、注意</b> この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。
	<b>禁止行為</b> 該当する行為が禁止行為であることを示しています。
	<b>分解禁止</b> 該当する部品の分解が禁止行為であることを示しています。
	<b>接触禁止</b> 該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。
	<b>指示 (重要)</b> 該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。

# 必ずお守りください

危険、注意	
 <b>注意!</b>	ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。
	<b>禁止行為</b>
	湯水を逆に配管しないでください。 水側からお湯が出てやけどをすることがあります。
	蒸気管は決して配管しないでください。やけどのおそれがありますので配管時には必ず配管の種類を確認してください。 
	サウナなど高温多湿の場所に施工しないでください。パッキンなどが損傷するおそれがあります。取付場所を確認してください。 
	80℃より高温で使用しないでください。水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 
強い力や衝撃を与えないでください。破損し、水漏れを引き起こすなど、損害発生のおそれがあります。 	
	<b>分解禁止</b>
	施工説明書に記載された項目以外は、分解・改造しないでください。破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。 

# 必ずお守りください

<b>危険、注意</b>	
 <b>注意!</b>	ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。
	<b>接触禁止</b>
	高温の湯を吐水時には吐水口に触れないでください。 やけど、けがなどのおそれがあります。 
	施工前に必ず給水栓を閉じてください。漏水などで、損害が発生するおそれがあります。
	施工前に必ず給水・給湯管を洗浄してください。配管内のごみや砂などが水栓内部に入ると、吐水不良や、サーモ不良といった製品不具合を引き起こすことがあります。
	<b>給水・給湯はほぼ同圧にして供給してください。</b> 給水と給湯の供給圧力に差があると、サイクリング現象や、オーバーシューティング現象の原因となります。 製品の機能が損なわれ、製品不具合を引き起こします。 供給圧力差は、最大でも 0.1MPa 以内になるよう確認してください。
	<b>指示 (重要)</b>
	施工後に耐水圧試験を実施してください。 水栓または、配管接続部などから水漏れがないことを確認してください。  定期的に、配管周りを点検し、水漏れやがたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。 

# 技術仕様及び取付前のご注意

## 技術仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	(推奨) 0.15MPa (器具1次側、流動圧) 注: ハイフローサーモスタット混合水栓は 0.2MPa
	最高水圧	(推奨) 0.5MPa (器具1次側、静水圧)
使用最高温度	(推奨) 65℃以下	
使用可能水質	上水道	
使用環境温度	一般地用	1 ~ 40℃
用途	一般住宅用 (屋内)、ホテル	
※詳細は各製品の承認図をご確認ください。		

## 取付前に

- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が 0.5MPa を超える場合には、市販の減圧弁で 0.2 ~ 0.4MPa 程度に減圧してください。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。

また、特にサーモスタット水栓においては、給水、給湯供給圧力に差があると、サイクリング現象や、オーバーシューティング現象の原因となります。

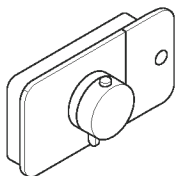
製品の機能が損なわれ、製品不具合を引き起こします。

供給圧力差は、最大でも 0.1MPa 以内になるよう確認してください。

# 製品別目次

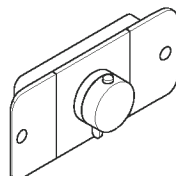
個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

アクサーワン サーモスタット混合水栓  
1アウトレット



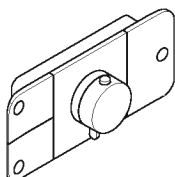
製品品番 45711xxx  
部品リスト P7  
完成図 P7  
(日本水道協会認証登録番号 E-565)  
(浸出対象外)

アクサーワン サーモスタット混合水栓  
2アウトレット



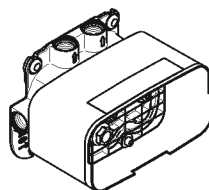
製品品番 45712xxx  
部品リスト P8  
完成図 P8  
(日本水道協会認証登録番号 E-565)  
(浸出対象外)

アクサーワン サーモスタット混合水栓  
3アウトレット



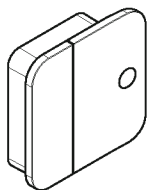
製品品番 45713xxx  
部品リスト P9  
完成図 P9  
(日本水道協会認証登録番号 E-565)  
(浸出対象外)

アクサーワン サーモスタット混合水栓用  
埋込部



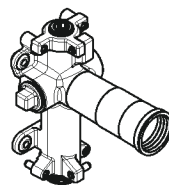
製品品番 45710xxx  
部品リスト P10  
完成図 P10  
(日本水道協会認証登録番号 E-565)  
(浸出対象外)

アクサーワン 止水栓



製品品番 45771xxx  
部品リスト P11  
完成図 P11  
(日本水道協会認証登録番号 E-420)  
(浸出対象外)

アクサーワン 止水栓 (埋込部)

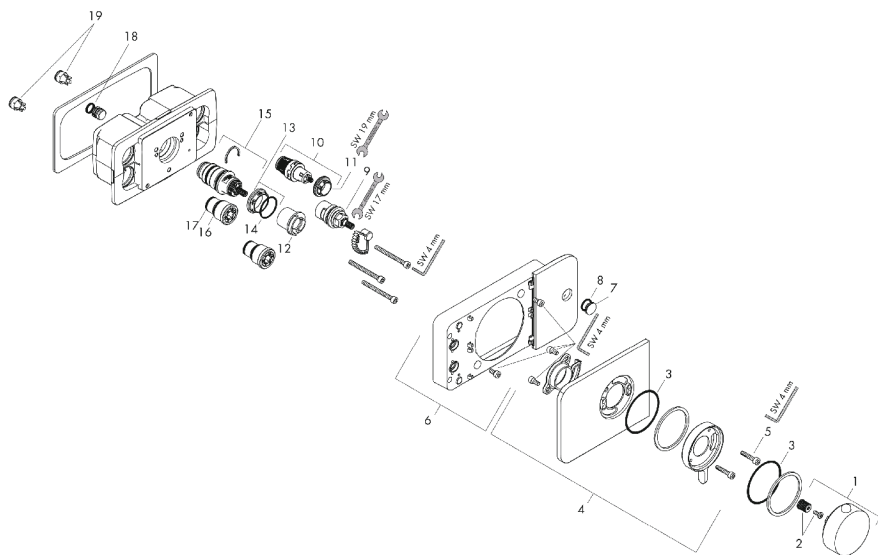


製品品番 45770xxx  
部品リスト P12  
完成図 P12  
(日本水道協会認証登録番号 E-420)  
(浸出対象外)

# 部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：45711xxx

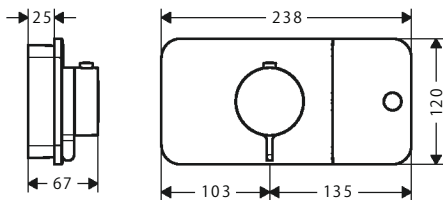
## 製品分解図



## 部品リスト

1	サーモスタットハンドル	92600000
2	ハンドル固定用ビス	98932000
3	Oリング (57 × 2)	98210000
4	エスカッション	92598000
5	ネジ M5 × 25	97664000
6	コントロールパネル	92611000
7	シンボルセット	92541000
8	Oリング (13 × 2)	98128000
9	止水バルブ	98536000
10	止水バルブ	95758000
11	ナット	98368000
12	セーフティセット	92614000
13	ナット	98913000
14	Oリング (26 × 1.5)	98390000
15	サーモスタットカートリッジ	98282000
16	Oリング (21 × 1.5)	98219000
17	Oリング (17 × 1.5)	98137000
18	Oリング (11 × 2)	98127000
19	逆流防止弁	97980000

## 完成図

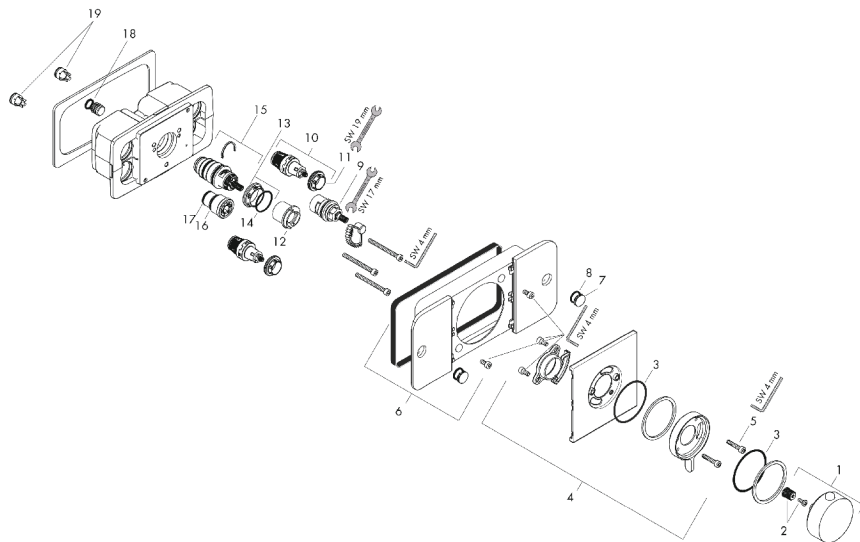


シャワー吐止水操作  
Select  
節湯 A1

# 部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：45712xxx

## 製品分解図

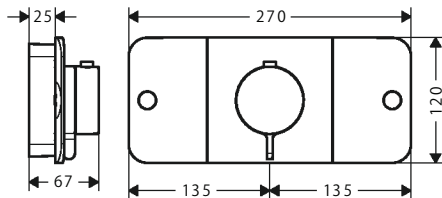


製品別目次

## 部品リスト

1	サーモスタットハンドル	92600000
2	ハンドル固定用ビス	98932000
3	Oリング (57 × 2)	98210000
4	エスカッション	92599000
5	ネジ M5 × 25	97664000
6	コントロールパネル	92612000
7	シンボルセット	92541000
8	Oリング (13 × 2)	98128000
9	止水バルブ	98536000
10	止水バルブ	95758000
11	ナット	98368000
12	セーフティセット	92614000
13	ナット	98913000
14	Oリング (26 × 1.5)	98390000
15	サーモスタットカートリッジ	98282000
16	Oリング (21 × 1.5)	98219000
17	Oリング (17 × 1.5)	98137000
18	Oリング (11 × 2)	98127000
19	逆流防止弁	97980000

## 完成図

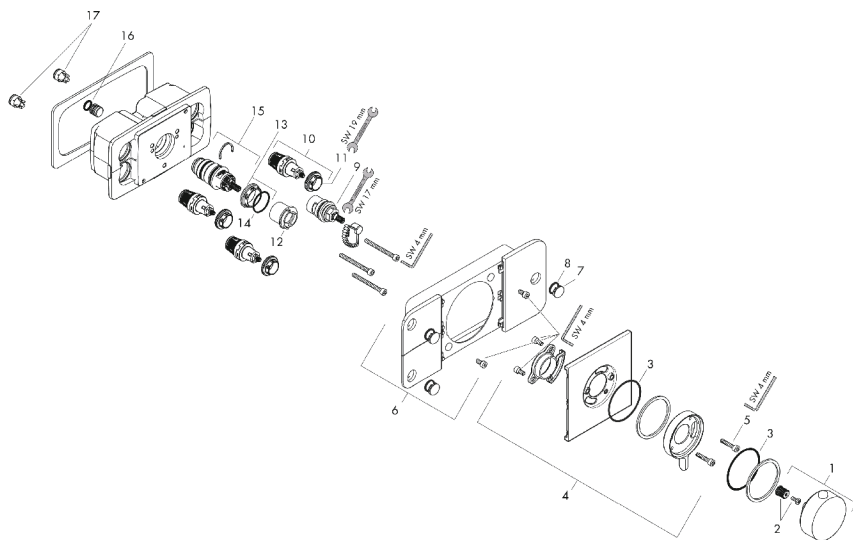


シャワー吐止水操作  
Select  
節湯 A1

# 部品図 / 部品リスト 完成図

製品品番：45713xxx

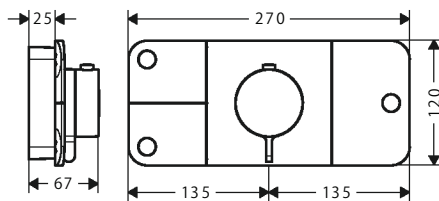
## 製品分解図



## 部品リスト

1	サーモスタットハンドル	92600000
2	ハンドル固定用ビス	98932000
3	Oリング (57 × 2)	98210000
4	エスカッション	92599000
5	ネジ M5 × 25	97664000
6	コントロールパネル	92613000
7	シンボルセット	92541000
8	Oリング (13 × 2)	98128000
9	止水バルブ	98536000
10	止水バルブ	95758000
11	ナット	98368000
12	セーフティセット	92614000
13	ナット	98913000
14	Oリング (26 × 1.5)	98390000
15	サーモスタットカートリッジ	98282000
16	Oリング (11 × 2)	98127000
17	逆流防止弁	97980000

## 完成図



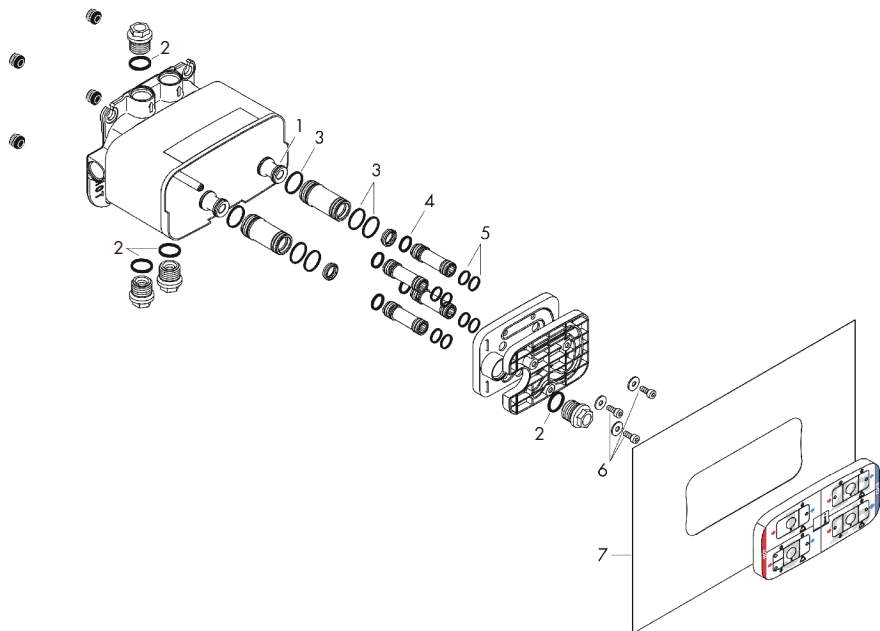
シャワー吐止水操作  
Select  
節湯 A1

# 部品図 / 部品リスト 完成図

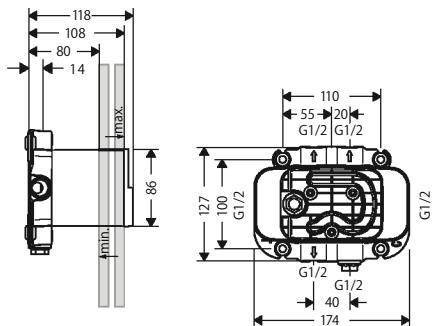
製品品番：45710xxx

製品別目次

## 製品分解図



## 完成図



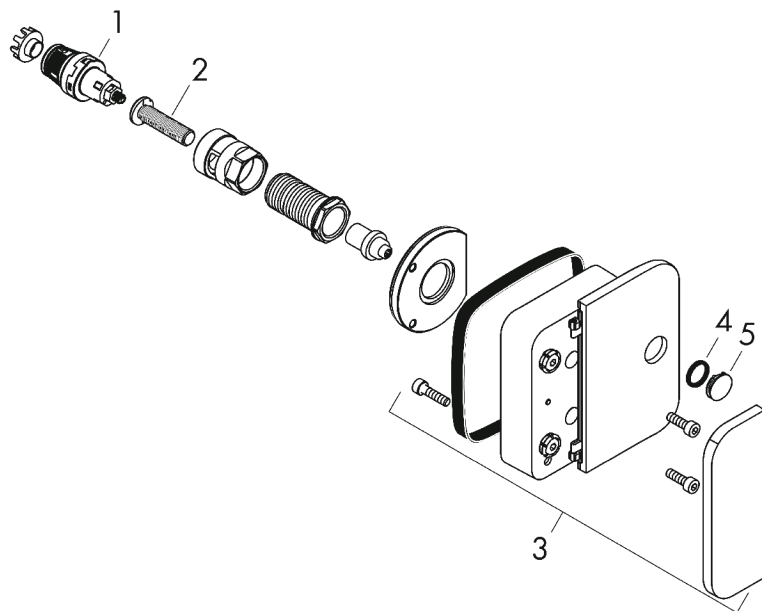
## 部品リスト

1	ノイズリダクション	96429000
2	Oリング (18 × 2)	98181000
3	Oリング (20 × 1.5)	98197000
4	Oリング (13 × 2)	98128000
5	Oリング (12 × 1.5)	98430000
6	ネジ M5 × 12	98639000
7	防水シート	92565000

# 部品図 / 部品リスト 完成図

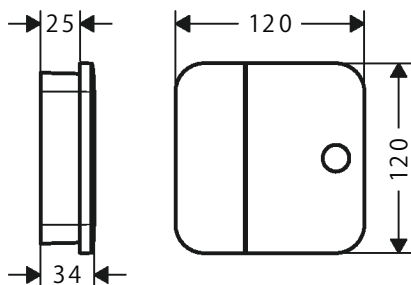
製品品番：45771xxx

製品分解図



製品別目次

完成図



部品リスト

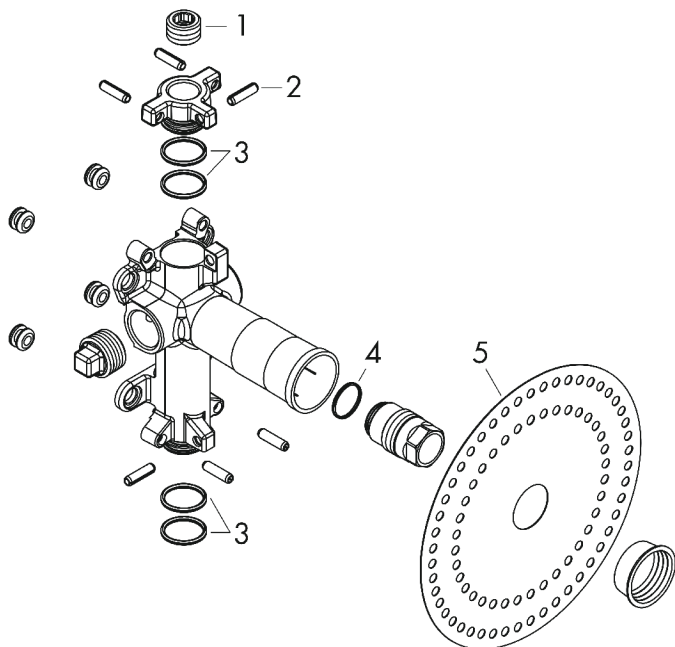
1	止水バルブ	95758000
2	セレクトアダプター	92219000
3	ハンドル付きエスカッション	92743000
4	Oリング (13×2)	98128000
5	シンボル	92541000

# 部品図 / 部品リスト 完成図

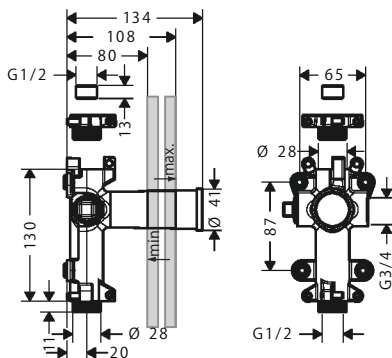
製品品番：45770xxx

製品別目次

製品分解図



完成図



部品リスト

1	プラグ	97998000
2	ピン	95334000
3	Oリング (23 × 2.5)	98183000
4	Oリング (21 × 1.5)	98219000
5	防水シート	96492000

# 共通施工手順①②

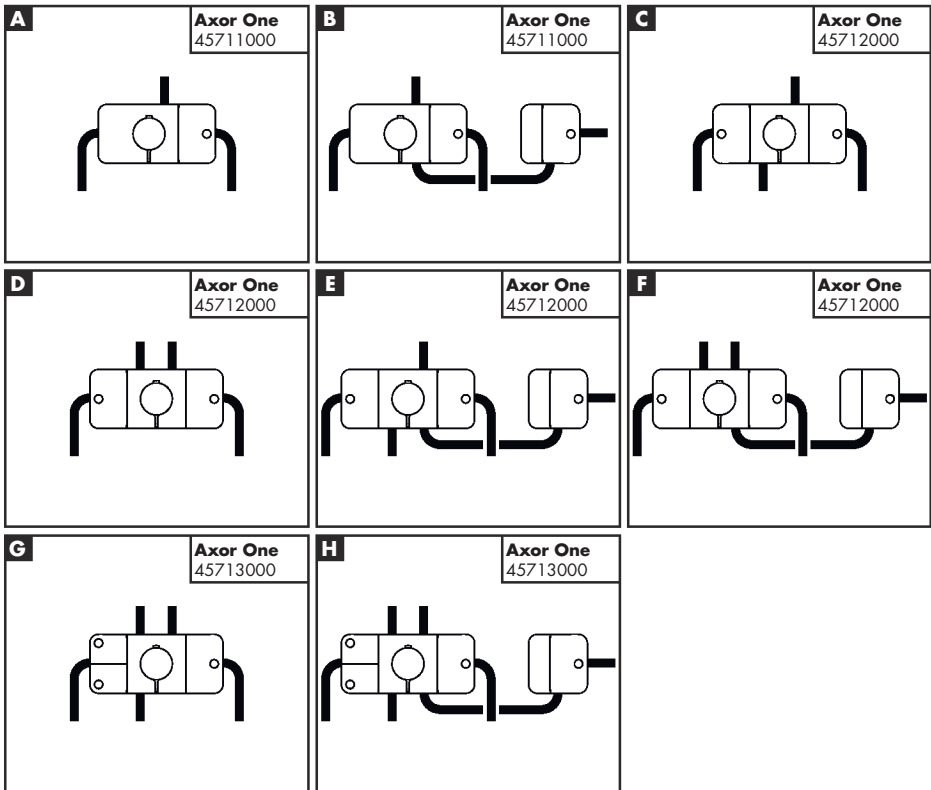
製品品番：45711xxx、45712xxx、45713xxx、45710xxx、45771xxx、  
45770xxx

## ① 施工前準備

- ・ 接続に関しては埋込部との接続になります。化粧部と埋込部の対応は下表の通りです。

化粧部品番	埋込部品番
45711xxx、45712xxx、45713xxx	45710xxx
45771xxx	45770xxx

- ## ② 化粧部別及び組み合わせにより、配管接続が異なります。
- 配管接続は下図の通りです。



施工手順

# 施工手順①②

製品品番：45710xxx, 45770xxx

## ① 埋込部の取付

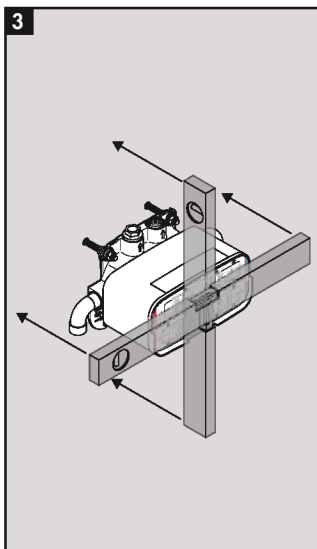
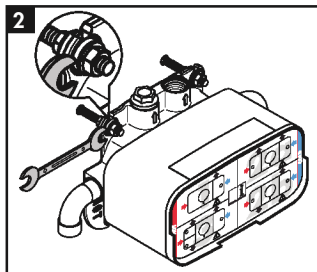
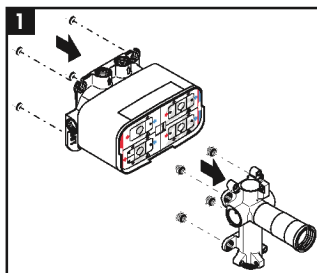
- 本体の正面に向かって左側が給湯、右側が給水となるよう本体を水平に取付けます。
- 同梱のバッキンを本体4ヶ所に取付けてください。
- 本体を取付けてください。



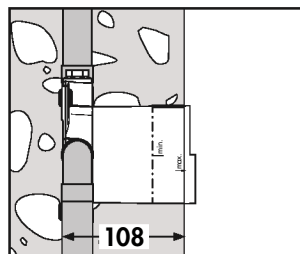
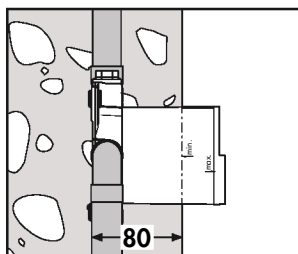
重要

正面に向かって必ず左側が給湯、右側が給水となるように取付けてください。

※必ず、上下左右及び水平、垂直になるように取付けてください。

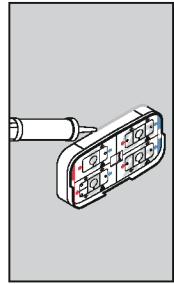


- ## ② 埋込部本体取付面から仕上面までの距離を 80～108mm に調整してください。

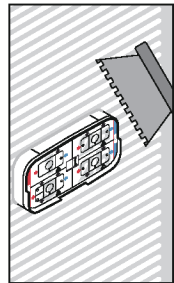


## ③ 防水シートの取付

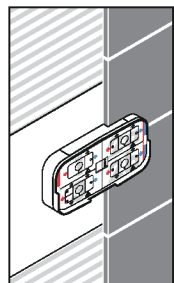
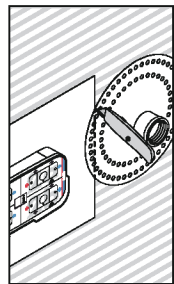
- 化粧部を取付ける前に、埋込部の樹脂製カバーと仕上面との隙間をシリコンコーキングで止水処理してください。



- 接着剤を壁材メーカーの注意書きに従い壁面に塗布してください。



- 防水シートを壁面に接着してください。  
45710xxx と 45770xxx の防水シートが重なる場合はカットしてください。



注意

防水シートは熱着しないください。

# 施工手順④

## ④ 配管の接続

- 給水・給湯管 (1/2") の接続は、本体正面に向かって左側が給湯、右側が給水となるように止水処理 (シールテープ等) を行い接続してください。
- 出湯 (水) 管は化粧部別に接続位置が異なりますので、下図の様に配管接続を行ってください。

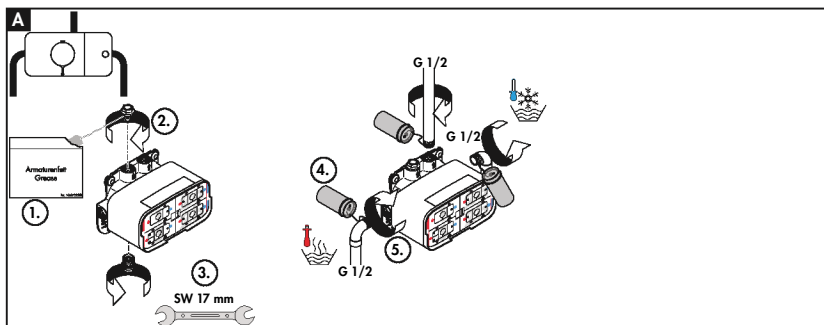


重要

化粧部別に配管の接続位置が異なりますのでご注意ください。

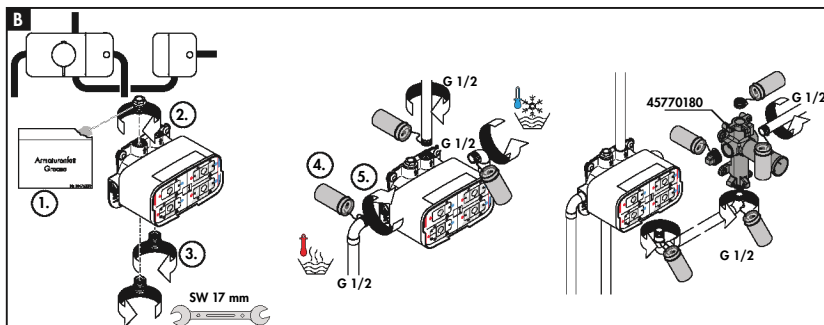
### A) 45711xxx (1 アウトレット) の場合

- 本体正面に向かって上面右側の位置に出湯 (水) 管 (1/2") を止水処理 (シールテープ等) し、接続してください。
- 上面左側及び下面左側の位置に同梱の塞ぎ蓋を取付けてください。



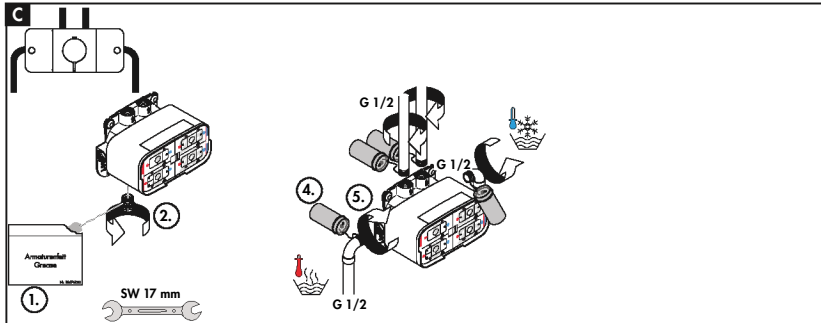
### B) 45711xxx (1 アウトレット) + 45771xxx (止水栓) の場合

- 上面右側の位置に出湯 (水) 管 (1/2") を止水処理 (シールテープ等) し、接続してください。
- 下面右側の塞ぎ蓋を外し、止水栓埋込部 (45770xxx) と配管接続してください。
- 上面左側及び下面左側の位置に同梱の塞ぎ蓋を取付けてください。



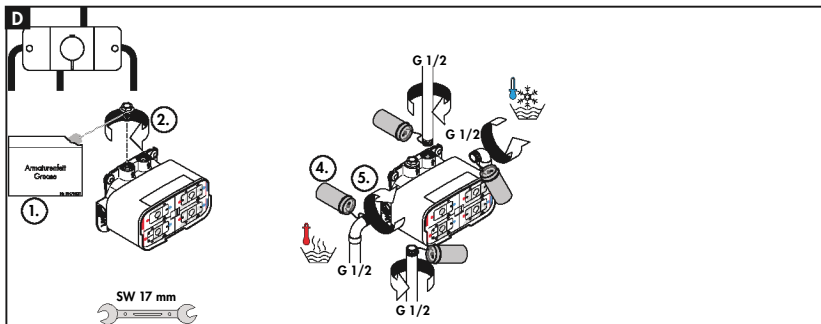
## C) 45712xxx (2 アウトレット) の場合

- 上面左右2ヶ所の位置に出湯（水）管（1/2"）を止水処理（シールテープ等）し、接続してください。
- 下面左側の位置に同梱の塞ぎ蓋を取付けてください。



## D) 45712xxx (2 アウトレット) の場合

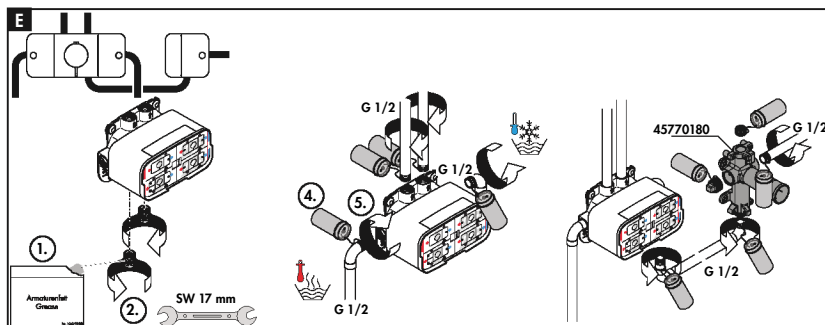
- 本体正面に向かって、上面右側及び下面左側の2ヶ所の位置に出湯（水）管（1/2"）を止水処理（シールテープ等）し、接続してください。
- 上面左側の位置に、同梱の塞ぎ蓋を取付けてください。



# 施工手順④

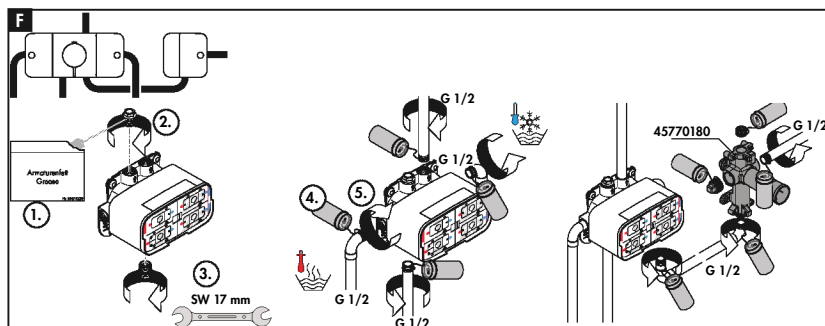
## E) 45712xxx (2 アウトレット) + 45771xxx (止水栓) の場合

- 上面左右2ヶ所の位置に、出湯(水)管(1/2")を止水処理(シールトープ等)し、接続してください。
- 下面右側の塞ぎ蓋を外し、止水栓埋込部(45770xxx)と配管接続してください。
- 下面左側の位置に同梱の塞ぎ蓋を取付けてください。



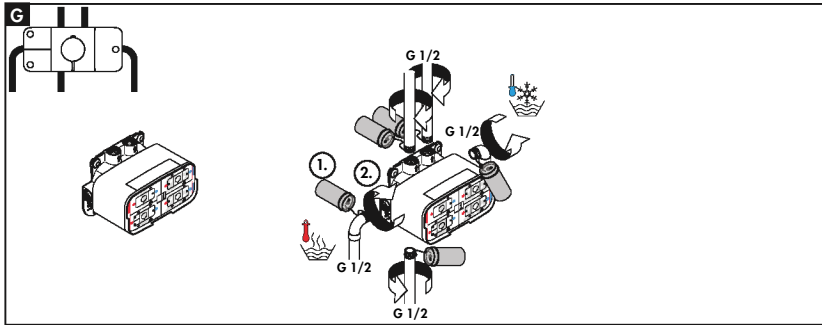
## F) 45712xxx (2 アウトレット) + 45771xxx (止水栓) の場合

- 上面右側及び下面左側の2ヶ所の位置に、出湯(水)管(1/2")を止水処理(シールトープ等)し、接続してください。
- 下面右側の塞ぎ蓋を外し、止水栓埋込部(45770xxx)と配管接続してください。
- 上面左側の位置に同梱の塞ぎ蓋を取付けてください。



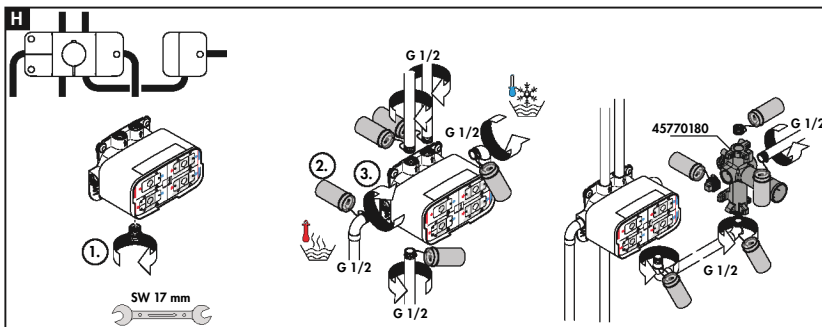
## G) 45713xxx (3 アウトレット) の場合

- 本体正面に向かって、上面左右 2ヶ所及び下面左側の位置に、出湯（水）管（1/2"）を止水処理（シールテープ等）し、接続してください。



## H) 45713xxx (3 アウトレット) + 45771xxx (止水栓) の場合

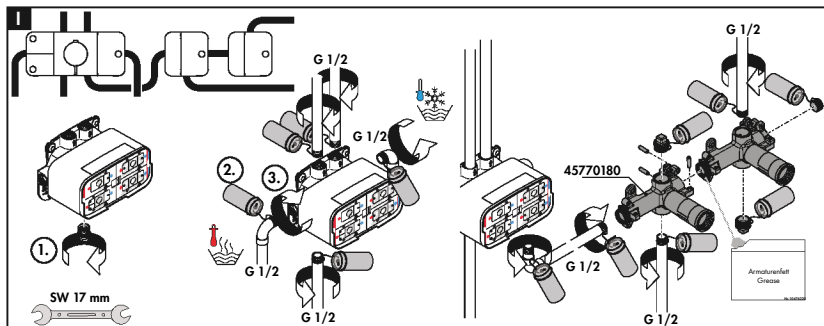
- 上面左右 2ヶ所及び下面左側の位置に、出湯（水）管（1/2"）を止水処理（シールテープ等）し、接続してください。
- 下面右側の位置の塞ぎ蓋を外し、止水栓埋込部（45770xxx）と配管接続してください。



# 施工手順④

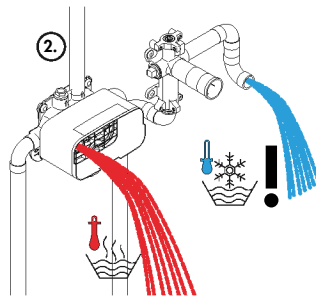
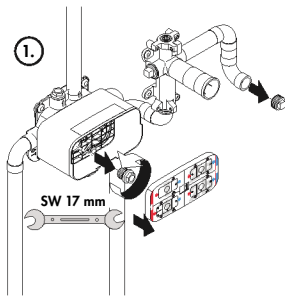
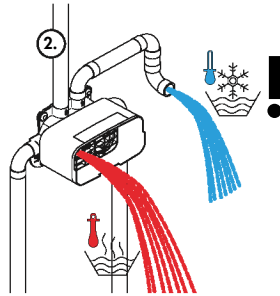
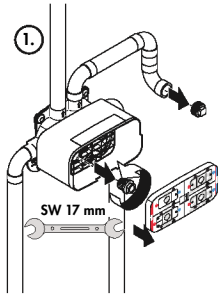
l) 45713xxx (3 アウトレット) + 45771xxx (止水栓) × 2 個の場合

- 上面左右 2ヶ所及び下面左側の位置に、出湯(水)管(1/2")を止水処理(シールテープ等)し、接続してください。
- 下面右側の位置の塞ぎ蓋を外し、止水栓埋込部(45770xxx)と配管接続してください。
- 止水栓埋込部(45770xxx)と止水栓埋込部(45770xxx)を連結してください。
- 連結及びプラグは本体の3ヶ所にピンを差し込んで取付けてください。



## ⑤ 配管の清掃

- ・化粧部を取付ける前に、各配管の清掃を行ってください。



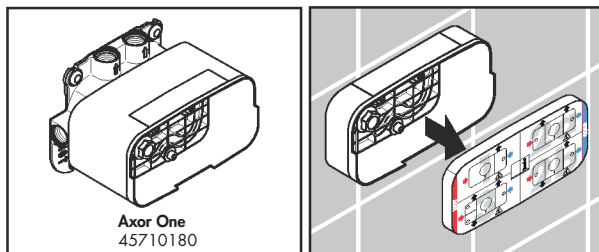
注意

配管内の異物、ごみなどに起因する製品の止水不良、吐水不良等の作動不良については、製品保証の対象外となります。

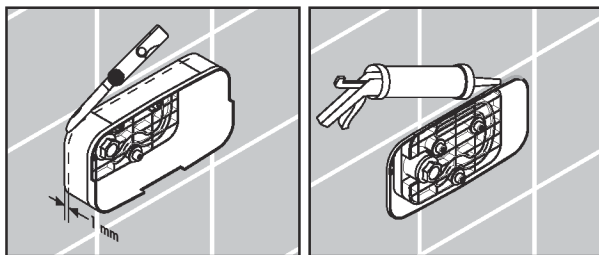
# 共通施工手順①②③

製品品番：45711xxx、45712xxx、45713xxx

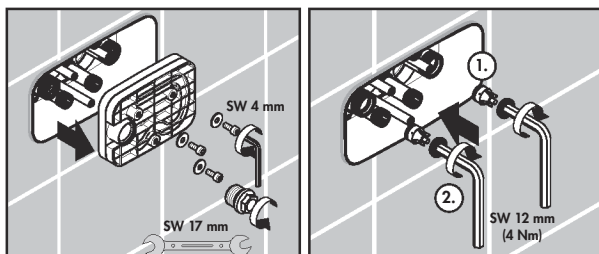
- ① 止水栓を前閉し、埋込部の表示紙を取外してください。



- ② 埋込部を仕上面より下記寸法（1mm 以内）で切断してください。  
周囲を止水処理（コーキング等）してください。

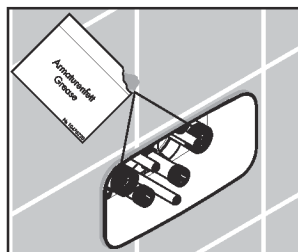


- ③ ビス及び塞ぎ蓋を外し樹脂プレートを外してください。

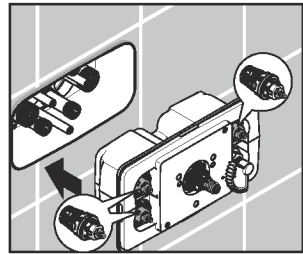


- 化粧部に同梱の逆止弁（2 個）を取付け、化粧部に同梱のナットを六角レンチ（12mm）で締付けてください。

※ 逆止弁の方向を確認ください。

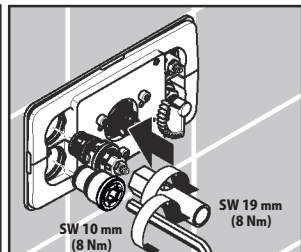
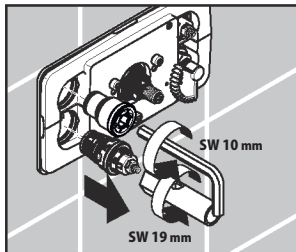
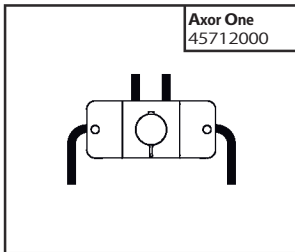


④ 化粧部本体を埋込部に取付けてください。

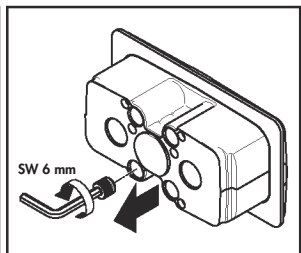
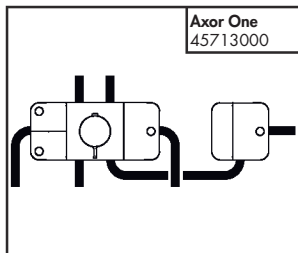


※ 45712xxx (2 アウトレット) の場合

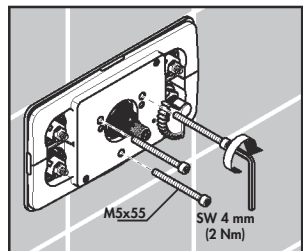
上面左右 2 ヶ所の位置に出湯管を接続する場合のみ、本体正面左側の止水バルブを塞ぎ栓をボックスレンチおよび六角レンチで取外し、上下入れ替えて取付けてください。



※ 止水栓 (45771xxx) と組み合わせる場合、化粧部本体裏側の右記ナットを六角レンチ (6mm) で取外してください。

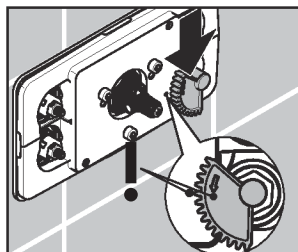


※ ボルトを六角レンチ (4 mm) で取付けてください。

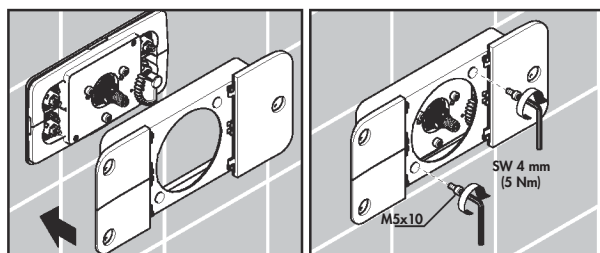


# 共通施工手順⑤⑥

- ⑤ 右記ギアを回して丸印をプレートの穴位置に合わせてください。

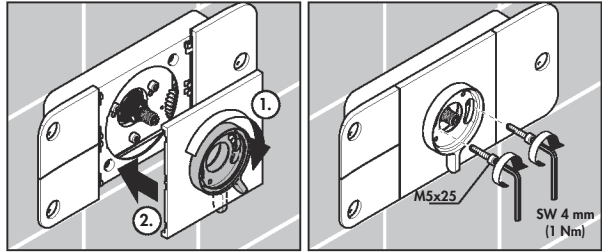


- ⑥ コントロールパネルを取付け、六角レンチ (4 mm) でビスを取付けてください。

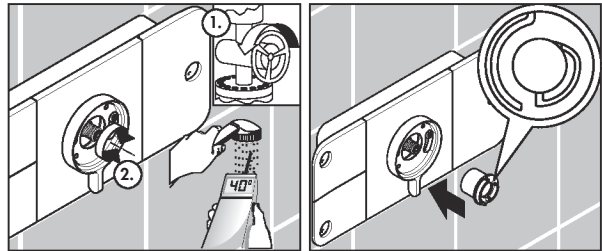


# 共通施工手順⑦⑧⑨

- ⑦ エスカッションをコントロールパネルに取付け六角レンチ（4 mm）でビスを取付けてください。

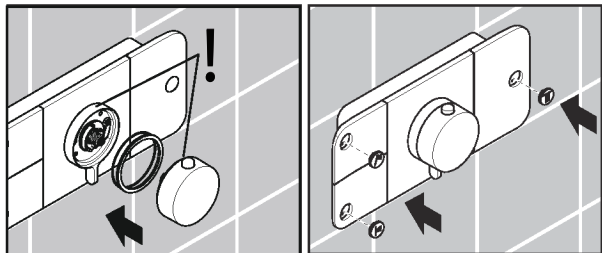


- ⑧ サーマスタットの軸を回して、吐水温度が 40℃になるように調節してください。  
セーフティセットを取付けてください。  
セーフティセットは右図のように位置を調節してください。



- ⑨ エスカッション・サーモスタットハンドルを取付けてください。  
ハンドルボタン位置を確認してください。

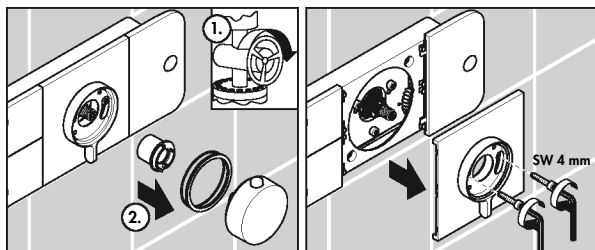
表示（シンボル）を  
セットしてください。



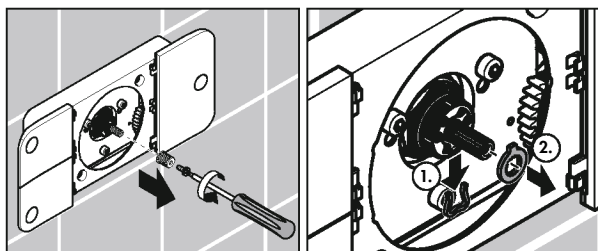
# 共通施工手順（安全機能の設定方法）

「Safety Function」（安全機能）で、最高出湯温度を制限できます。

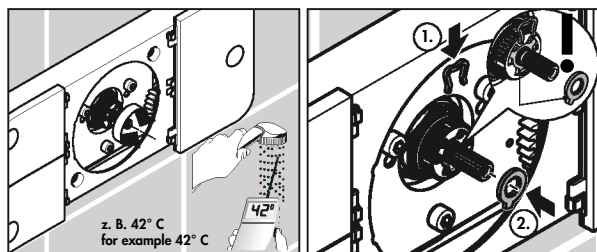
- ・ サーモスタットハンドル、エスカッションを取外してください。



- ・ サーモスタット軸のビス及びピン、ストッパーリングを取外してください。

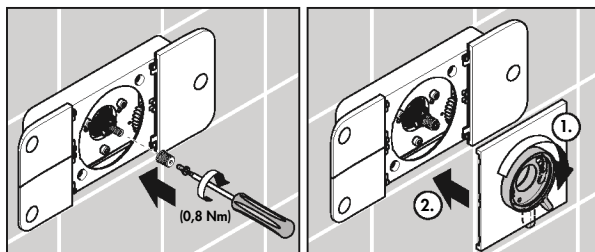


- ・ サーモスタットの軸を回して、吐水温度が適温（42°C）になるように調節してください。

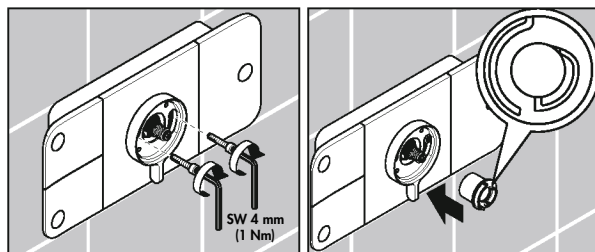


# 施工手順 (安全機能の設定方法)

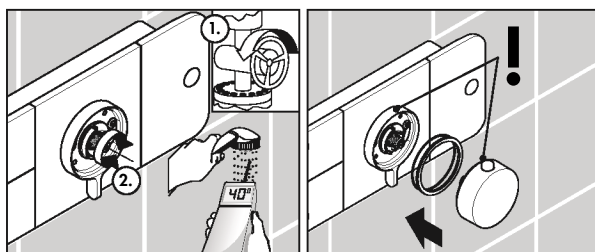
- ビス、エスカッションを再取付けしてください。



- 六角レンチ (4 mm) でボルトを再取付けしてください。  
セーフティセットを取付けてください。



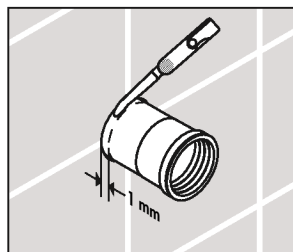
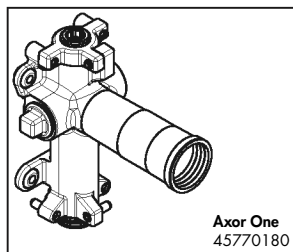
- サーマスタットの軸を回して、吐水温度が 40℃ となるように調節してください。  
サーモハンドルを取付けてください。



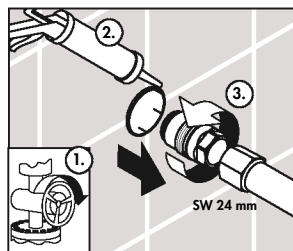
# 施工手順①②③

製品品番：45771xxx

- ① 埋込部(45770xxx)を仕上面より右記寸法(1mm以内)で切断してください。

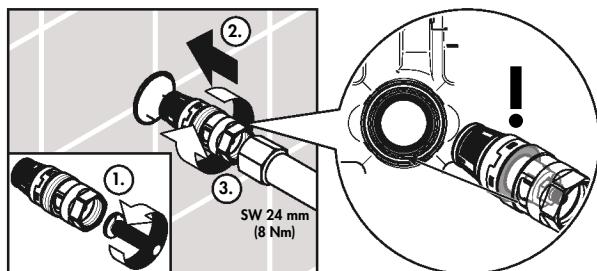


- ② ボックスレンチ (24mm) で埋込部の塞ぎ蓋を取外してください。

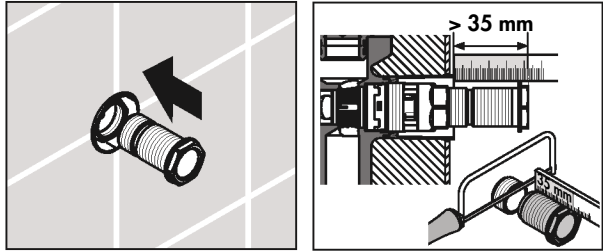


- ③ ボックスレンチ (24mm) で化粧部止水バルブを取付けてください。

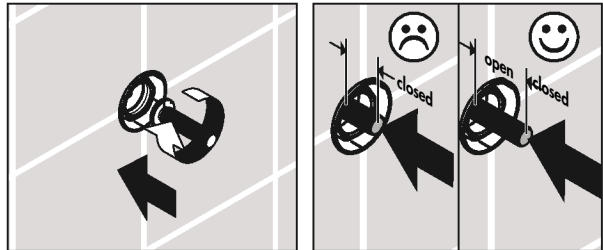
※ 止水バルブの方向を確認ください。



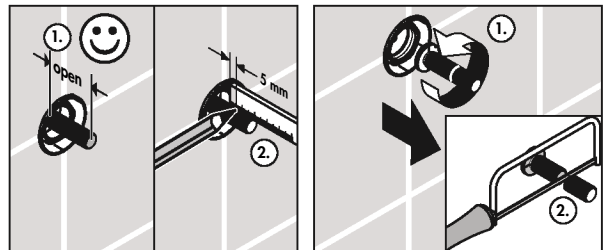
- ④ スリーブを取り付け、壁仕上面より 35 mm になるようにスリーブをカットしてください。



- ⑤ セレクトアダプターを取付けてください。

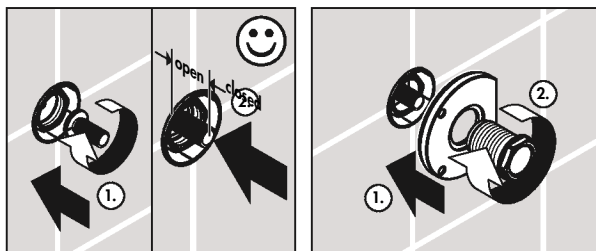


- ⑥ オープン状態で壁仕上面より 5mm になるようにセレクトアダプターをカットしてください。

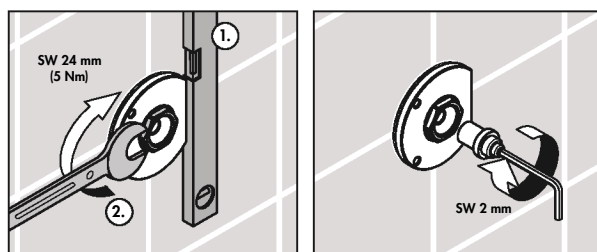


# 施工手順⑦⑧⑨

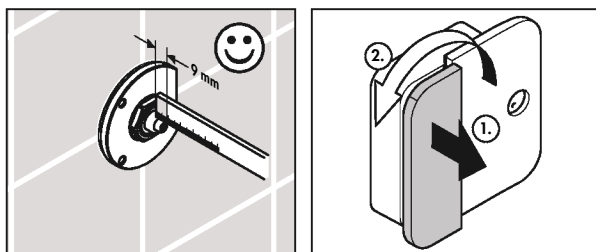
- ⑦ セレクトアダプターを取付けてください。  
プレートとスリーブを取付けてください。



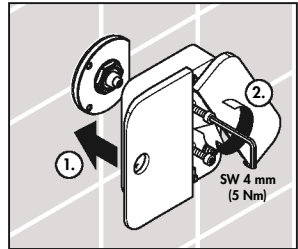
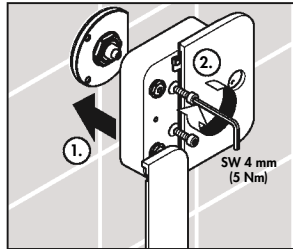
- ⑧ プレートの穴の位置が垂直になるようにスリーブをスパナで締め付けてください。  
セクターを六角レンチ (2mm) で取付けてください。



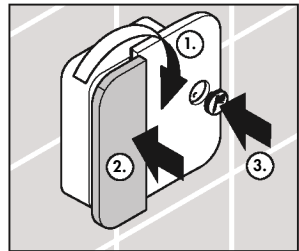
- ⑨ セクター前出寸法が六角ナット面より 9mm になるように調整してください。



- ⑩ 化粧部を六角レンチ（4mm）で取付けます。  
 取付位置は、左側カバー部または右側ハンドルカバー部のどちらか選択できます。  
 六角ボルトをプレートの穴に締め込んでください。



- ⑪ シンボル（表示ボタン）をはめ込んでください。

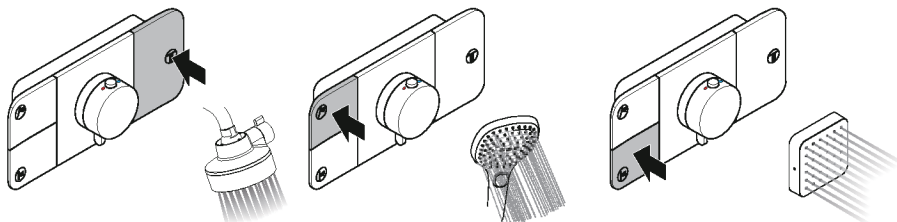


# 使い方

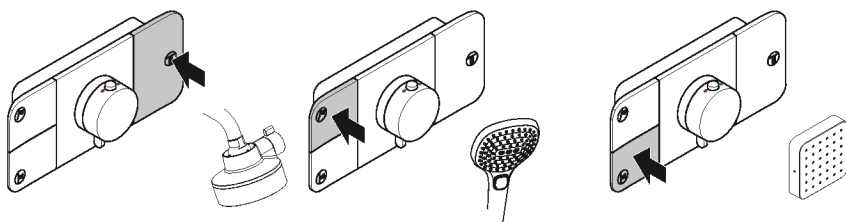
## 水（湯）を出す、止める

- ハンドルを押すと水（湯）が出ます。
- ハンドルをもう一度押すと水（湯）が止まります。

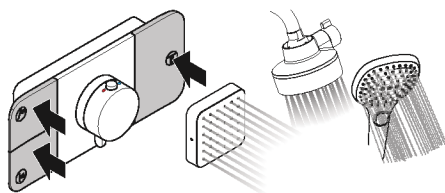
- ・ 各ハンドルを押すと水（湯）が出ます。



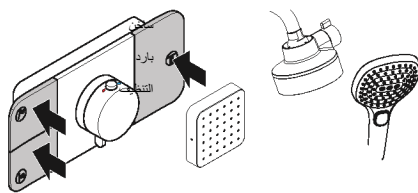
- ・ 各ハンドルを押すと水（湯）が止まります。



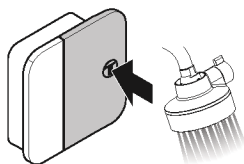
- ・ ハンドルを同時に押すと全て同時に水（湯）が出ます。



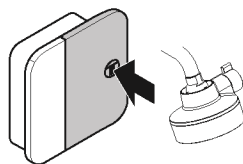
- ・ ハンドルを同時に押すと全て同時に水（湯）が止まります。



- ・ ハンドルを押すと水（湯）が出ます。

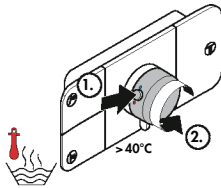


- ・ ハンドルを押すと水（湯）が止まります。

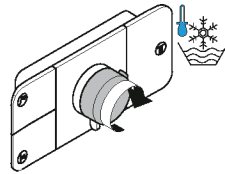


## 温度調節のしかた

- ハンドルを右に回すと水が出ます。
- ハンドルを左に回すと湯が出ます。
- 高温を出す場合、安全ボタンを押しながら左に回します。やけどにご注意ください。



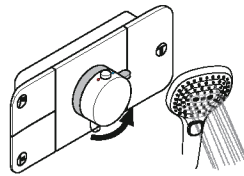
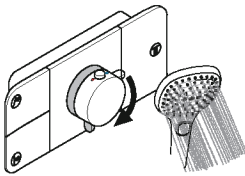
湯側



水側

## 水（湯）量調節のしかた

- ハンドル下のレバーを右に回すと水（湯）量が多くなります。
- ハンドル下のレバーを左に回すと水（湯）量が少なくなります。



## Select、手元止水機構、節湯 A1 について

「Select」や「手元止水機構」の記載があるものは、ボタンやパドル操作で吐止水ができる機構を有します。

また、「節湯 A1」の表記があるものは JIS B2061 に規定する「手元止水形 A1」の「節湯形」水栓と同等以上の水栓に該当します。

# お手入れ



指示（重要）

定期的に点検し、水漏れや、がたつきがないか確認してください。製品に使われている部品の一部は、経年により劣化・摩耗するものがあります。

損傷や、器具の不具合を防ぐため、お手入れにあたっては、次の点にご注意ください。不適切な取扱いによって発生した損傷は、製品保証の対象にはなりません。

- 酸性洗剤、塩素漂白剤を含有する洗剤はメッキを侵しますので、絶対に使用しないでください。
- 水栓の表面を傷つけるようなものは絶対に使用しないでください。
  - ・クレンザーや磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
  - ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
  - ・研磨剤、スポンジパッド、マイクロファイバー布、化学スポンジなど研磨を目的とした洗剤や用具
- スプレー洗剤を使用する場合、洗剤溶液を直接水栓に噴きつけず、やわらかい布やスポンジなどに噴きつけて使用してください。
- 洗剤を使ってお手入れをした後は、十分に洗い流し、水栓に付着している洗剤を残らず取り除いてください。

# 故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではありません。  
修理を依頼される前に、一度ご確認のうえ、それでも直らない場合は、取付販売店、又は弊社テクニカルカスタマーサービス、最寄りの弊社アフターサービス会社までご連絡ください。詳しくはアフターサービス(P37)をご覧ください。



分解禁止

決められた項目以外は、分解、改造しないでください。  
破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。

## 修理を依頼される前に

症状	ここをお調べください	処置の仕方
水が止まらない	吐水ハンドルは止水位置になっていますか。	吐水ハンドルを止水位置にしてください。
	吐水ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。 修理を依頼してください。
水が出ない	止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
	給水圧が不足していませんか。	給水圧、給湯圧を製品の作動圧内に調整してください。
水しか出ない	湯側の止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。
	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。
湯しか出ない	水側の止水栓は開いていますか。	止水栓を開き、流量の調整をしてください。

こんな時は

# 故障かな？と思ったら

症状	ここをお調べください	処置の仕方
温度調節ができない	給湯器のスイッチは入っていますか。	給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。給湯器の設定温度が低すぎる場合、ご希望の湯温が吐水口から出ない場合があります。
ハンドルの動きが悪い	ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。	カートリッジの清掃、または交換が必要です。修理を依頼してください。
ハンドルが重くなった	—	お使い初めにくらべ、使用しているうちに、ハンドルが重く感じられるようになります場合があります。これは内部部品のなじみによるものであり、故障ではありません。

## 保証書（この説明書の裏表紙が保証書になっています。）

- 製品は保証書の内容にしたがって保証されています。取付日、お客様名、取付店名が記入してあることを確認してください。
- 製品の保証期間は取付日から2年間です。

## 補修部品の供給期間

補修部品の供給期間は、製品の製造中止から10年間です。

## 保証について

- 保証期間中は、規定にしたがい修理をさせていただきます。保証期間内でも有償修理となる場合があります。
- 保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有償にて修理をさせていただきます。

## 消耗部品の交換

消耗部品（カートリッジ、パッキン等）が劣化すると、水漏れの原因となります。該当部品の交換により不具合は解消されます。

## 修理費用の内訳

修理費用は、出張作業費 + 部品代 + 部品手配費 + 交通費で構成されています。

## 修理を依頼されるときは

### ●修理依頼先

<保証期間内>

ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）

<保証期間外>

お近くの弊社アフターサービス会社（連絡先は弊社ホームページをご覧ください。）

<http://www.hansgrohe.co.jp>

または、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）

### ●ご連絡いただきたい内容

1. 品番（8桁）
2. 品名
3. 取付け年数
4. 不具合の状況
5. 住所、氏名、電話番号

ご不明な点がございましたら、ハンスグローエジャパン(株) テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）お問い合わせください。

MEMO

MEMO

この度は、ハンスグローエ社の製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

製造には万全を期しておりますが、万が一取り付けから2年以内に、構造上の欠陥、材質不良、製造上の欠陥により、使用不能もしくは有用性が著しく損なわれた製品については、すべて無料で当社の判断により修理もしくは交換させていただきます。修理の試みまたは交換が繰り返されることがありますので、あらかじめご了承ください。

保証期間内でも、以下の場合には有料修理となります。あらかじめご了承ください。

1. 取付及び施工上の不注意や過失による不具合
2. 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合
3. 弊社指定外部品使用による不具合
4. 化学的、電気化学的または外部ノイズ等による電氣的影響に起因する不具合
5. 適切な使用・維持管理がなされなかったことに起因する不具合
6. 落下や強い衝撃が加わったことによる不具合
7. 経年変化や部品消耗、不適切なお手入れによる不具合
8. 不当な修理や改造による不具合
9. 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変、公害、気象条件及び環境条件による不具合
10. 強い腐食性の空気環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合
11. 取付後の設置場所移動や分解等による不具合
12. 配管内のゴミや砂、赤さびや水あか固着による消耗部品の消耗
13. 温泉水・中水・飲料不可な井戸水、水道法に定められた飲料水水質基準不適合水使用による不具合
14. 本書の提示がない場合、また、取付日・お客様・取扱店の欄に記載がない場合

**ハンスグローエ ジャパン株式会社**

TEL: 03-5715-3054 URL: <http://www.hansgrohe.co.jp>

20193033

20190531

1905